

第4学年総合的な学習の時間 「グリーンタイム」学習活動案

日時 平成17年10月 5日(水) 2校時
児童 第4学年 男6名 女4名 計10名
指導者 佐々木 健一

1 単元名 「レッツ、ゴー！ 森の探けん隊」

2 単元のねらい

ひこばえの森を中心とした自然に進んで関わり、課題を設定することができる。(発見する力)

ひこばえの森を中心とした自然について、探検したり地域の方に聞いたりして、主体的に調査活動を行うことができる。(追究する力)

ひこばえの森を中心とした自然について調査して分かったことや、自分の考え方を効果的に伝えることができる。(表現する力)

ひこばえの森を中心とした自然と人との関わりを学び、自然に対する自分の生活のあり方を見つめ直すことができる。(生き方を考える力)

3 単元について

(1) 児童について

子どもたちは、3年生の時に地域のりんご農家を訪ね、リンゴ栽培の手伝いを通して、おいしいリンゴを作るための工夫や努力を学習してきた。また、様々な調査活動を通して身近な果物であるリンゴのひみつをさぐり、壁新聞などの形式で楽しみながらまとめることができた。さらには、地域の直産館において、自分達の作ったリンゴをお客さんに試食してもらって感想をいただくなどして、人とのつながりを持つ学習を行っている。

4年生になって、子どもたちは、本単元の導入時に、「ひこばえの森」の春先の様子(広葉樹の葉が落ちて、すかすかの状態)を確認して、植樹されている木の種類の特徴の一つについてつかんでいる。この時期に山に登ったことのない子どもたちにとって、奇異な様子としてとらえられているようであった。

個別の課題の設定にあたっては、昨年度の子どもたちの実践を発表会でのおおまかな発表や展示物を通して知っていたので、自分たちも何度も森に足を運んだり、展示してあった器具などを扱ってみたりしたいという思いで臨んでいた。課題設定の実際にあたっては、自分が確かめたいことをどのような手順や方法で進めたらよいか、資料の取り扱いを含め、迷っている部分が多かった。

そこで、課題を検討する際の資料の読み取り方や実際の調査の準備物や手順について、子どもたちの状態を見届けながら支援を図る必要がある。

第5学年の学習は、「ひこばえの森」から流れ出ている水が、大川に流れ込み、遠くは気仙沼湾に注ぎ込んでいることに着目させ、川の状況をつかんだ上で、きれいな水のままで下流まで到達して欲しいという願いをもとに、単元の学習をスタートさせることになっている。

(2) 単元の構想

単元の導入には、森で安全に活動するための注意点について確認した上で、森での活動を開始する。

まず、春先に、リンゴの枝打ちの時と同じ状態のひこばえの森の様子を見させて樹種の特徴をつかませる。

次に、森の緑が色づく、「ひこばえの森植樹祭」の時期を待って授業を再開させ、ひこばえの森の

探けんを行い、森に対しての親しみを持たせながら森での活動への期待感を高める。また、学習の手がかりを持たせるために、昨年度の4年生の学習についても触れるようにする。

課題設定の場面では、自分達が活動を通して見つけたことややってみてみたいと思うことを大切に、それをもとに一人一人に課題を持たせる。また、課題解決に向けての調査活動を、可能な限りひこばえの森で行い、最後まで意欲を継続させていきたい。子どもたちが課題としてあげているものには、植樹した木の種類、木の特徴、森の土の働き、森に住む動物や昆虫、ひこばえの森の水等があげられている。

課題を追究する場面では、調査活動を中心に行う。課題によって時期を決めて全員で行い、調査結果は課題としてあげている子どもがまとめるという形で進め、9月中旬頃には全ての調査活動を終え、まとめに移りたい。10月の初めには、個々に発表方法を選択し、発表活動を行う。この発表活動は、アドバイスをしあって改良を加えるための機会とする。その後、追加調査を行ったり、さらには今後の森への親しみ方について考えさせる。

11月には、この学習のまとめとしての発表を地域の方をお招きする「上小フェスティバル」で行い、その後の自分の成長や今後の活動を見通すふり返りの場面としたい。

(3) 活動及び評価計画

第4学年「レッツ、ゴー！ 森の探けん隊」(60時間)

学 習 活 動	評 価 規 準				
	発見する力	追究する力	表現する力	生き方を考える力	
[第1次]「ひこばえの森を探けんしよう」～12時間～ ひこばえの森を探検することで、矢越の自然の様子をつかんだり、調べたいことを見つけたりする。					
課 題 設 定 場 面	～ひこばえの森を探けんしよう～ ひこばえの森を探けんして、森の様子をつかんだり、もの作りをする。	自分から自然に関わり、体験を通して課題につながる感想や疑問を持つことができる。			
	～調べたいことを見つけよう～ 自分が調べたいことや、やってみたいことを互いに交流し合い、調査することを決定する。	体験に基づいて自分の課題を見つけることができる。	友達との交流を通して課題解決の見通しを立てることができる。		
[第2次]「ひこばえの森について調べよう」～40時間～ ひこばえの森での体験活動を通して、興味を抱いたことについて調査活動を行う。					
課 題 追 究 場 面	～ひこばえの森を調べる計画を立てよう～ 追究したい課題を解決するための計画を立てる。		見通しを持ちながら解決方法を考え、計画を立てることができる。		
	～ひこばえの森のひみつを調べよう～31 課題について、情報を収集したり、調査活動を進める。		計画に従って、活動することができる。 情報収集の方法を選択したり情報を整理したりしながら調査を進めることができる。		自分の活動を振り返り、評価することができる。 友達の良いところを評価することができる。
	～ひこばえの森のひみつを発表しよう～ グループ毎に調査したことをまとめ、発表しよう。 本時 7 / 7		自分の疑問を解決しようと、主体的に発表会に参加することができる。	発表方法を選択することができる。 他者に分かりやすく表現することができる。	自然との関わりに目を向けながら自分の考えを持つことができる。

[第3次]「私たちの森を伝えよう」～8時間～

これまで体験、調査してきたことを振り返り、上折壁の自然にどのように関わっていったらよいか考えたり、行動したりする。

ふり 返り の 場 面	～私たちの豊かな自然を紹介しよう～ 改善点について、調査活動や手直しをする。		発表会をもとに、追加調査を行うなどして、より分かりやすい資料を準備することができる。	アドバイスや他の発表の良いところを取り入れ、発表の仕方を改善することができる。	
	～私たちにできることを考えよう～ これまでの活動を振り返って、成長したことや変容したことを確かめると共に自分達のやってみたいことを話し合い、見通しを持つ。				高まったことをとらえることができる。 今後の課題をとらえることができる。

4 本時の学習活動

(1) 活動名

「ひこばえの森のひみつを発表しよう」 7 / 7 時間目

(2) ねらい

調査し合ったことを発表しあい、分かりやすく発表することができる。

(3) 評価規準と具体的評価規準

観点	評価規準	具体的評価規準	支援を要する児童への具体的手立て
表現する力	他者に分かりやすく表現することができる。 「観察」	作成した資料などを使用して、分かりやすく発表することができる。	準備した資料を目的に応じて活用できているかをチェックし、落ちている部分を教え、補足を促す。

(4) 展開

段階	活動内容	指導上の留意点	評価	支援	準備物
つかむ 3分	1 本時の活動内容を確認する。	活動のまとめを発表し、意見や質問を出し合い、今後の改良点をさぐることを確認する。			

<p>み と お す</p> <p>3 5 分</p>	<p>2 発表をし、評価し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者は、各自の選択した発表方法で発表する。 ・聞く側の子は、自分の当番の観点について評価を話す。 ・発表 アドバイスメモ 質問・意見の繰り返しを行う。 <p>「ひこばえの森の木の種類」</p> <p>「葉っぱのなぞをつきとめよう」</p> <p>「森の水がきれいになるしくみ」</p> <p>「カブトムシやクワガタがいるか」</p> <p>「土の中の土壌動物を見つけよう」</p>	<p>発表者は分かりやすい発表に努め、聞き手は発表内容や発表の仕方について評価するよう、確認する。</p> <p>各発表物の準備は事前に行わせ、確認しておく。</p> <p>支援が必要な場合には、できうる限り発表直後に行い、補足を促す。</p> <p>まとめたことを分かりやすく発表することができる。</p> <p>発表について、疑問点や意見などを話すことができる。</p>	<p>各自の発表資料など</p>
<p>ふ り か え る</p> <p>7 分</p>	<p>3 各自で発表会についてふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりカードに記入する。 ・2～3人が発表する。 <p>4 次時の活動を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者は、自分が今後、改良を加えたい点についてまとめる。 ・聞き手は、自分のまとめに生かしてみたいと思ったことについて、まとめる。 <p>評価（ふり返しカード）</p> <p>上小フェスティバルに向けて、発表をより良いものにしていくことを確認する。</p>	<p>ふり返しカード</p>

(5) 板書計画

<p>今日の学習</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ひこばえの森のひみつについて、まとめたことを発表しあおう。</p> </div> <p>「ひこばえの森の木の種類」</p> <p>「葉っぱのなぞをつきとめよう」</p> <p>「森の水がきれいになるしくみ」</p> <p>「カブトムシやクワガタがいるか」</p> <p>「土の中の土壌動物を調べよう」</p>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合的な学習の時間 グリーントイム		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 第1次 ひこばえの森を探検しよう (12) </div> ひこばえの森を探検しよう(8) ・ひこばえの森の探けん ・森の素材を生かしたもの作り 調べたいことを見つけよう(4)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 第2次 ひこばえの森について調べよう (40) </div> ひこばえの森を調べる計画を立てよう(2) ひこばえの森のひみつを調べよう(22) ひこばえの森のひみつを発表しよう(7)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 第3次 私たちの森を伝えよう (8) </div> 私たちの豊かな自然を伝えよう(5) 私たちにできることを考えよう(3)								
国語	かむことのカ	新聞記者になろう 本のさがし方				「伝え合う」ということ		4年3組から発信します 生活を見つめて				
社会	安全な暮らしとまちづくり	健康な暮らしとまちづくり						昔の暮らしとまちづくり			私たちの県とまちづくり	
算数		折れ線グラフ 記録を見やすく整理しよう					小数	がい数の表し方			面積のはかり方と表し方	
理科	あたたかくなると	あつくなると			すずしくなると			水のすがたとゆくえ	さむくなると		生き物の一年間をふりかえって	
図工					防火ポスター							
道徳		うみがめの命		わが家は自然 観察園				たねのふしぎ				
特活等	室根山山開き 郡植樹祭	森は海の恋人植樹祭		室根山クリーン作戦 水生生物調査				学習発表会				